因数分解「たすきがけ」を早く簡単にする 裏ワザの方法を解説

教科書では教えてくれない「たすき掛け」の裏ワザとは?

では早速、「たすき掛け」で解く因数分解の問題を、裏ワザを使って解いてみるよ。

	534 7.091
例題	
2x ² -5xy-	3y2 を因数分解せよ
【その1】	WD ZTZZEN OD EIN
	ポイント」を使って、「3つの手がかり」をみつけよう!
今回注目するのは	3つのポイント。
「たすき掛け」の	公式
$acx^{2}+(ad+bc)x$	+bd=(ax+b)(cx+d)
と問題を照らし合	わせると、
<u>ポイント①</u> gc=2なんだから	10日本15
aとcをかけると	「2」になる。
→この「2」は、	Fがかり①になるよ!
	Fがかり①になるよ! から、 「-3 y 2」になる
ポイント②	
bd=-3 y 2なんだ	5.5.
bとdをかけると	-3y2 $kabo$
→この「-3 y 2」	が、手がかり②になるよ!
ここまでは、普通	に「たすき掛け」で解く時と同じだね。



ここからが新しいポイント。

ゆみねこの教科書

ポイント③

・和が×の係数と同じ数字になって、 ・積が×2の係数と、定数項をかけたものと同じ数字になる

2つの数字を探すんだ。

この問題の×の係数は「-5y」だよね。 ×²の係数と、定数項をかけたものは・・ 「2」×「-3y2」で、「-6y2」。

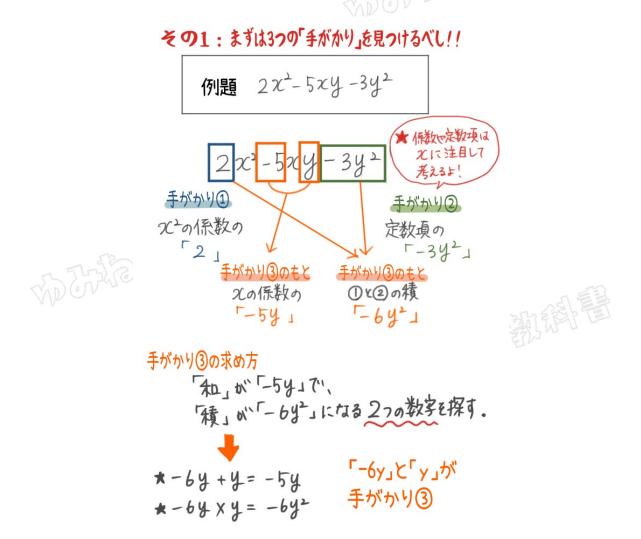
つまり、和が「-5y」で積が「-6y2」になる2つの数字を探すんだ。

和が「-5y」で、

積が「-6y2」になる2つの数字だから、

「-6y」と「y」しかないね。

この「-6y」と「y」は、手がかり③になるよ!



これで手がかりが3つそろって、4つの数字「2」「-3y2」「-6y」「y」が見つかったね。

4つの数字を表に配置する

こうやって見つけた4つの数字を、下のような表の①、②、③にそれぞれ配置するよ。

		手がかり③ 一6岁
		手がかり③
手がかり①		
2	-3Y2	

その2:3つの手がかりを表に配置すべし!





A	b _	手がかり③ -6y cxd=
V C	- 2 -	手がかり③Axd= y y
手がかり①	手がかり②	
2	$-3y^{2}$	
$A \times C = 2$	bxa=-39	



٦

この表にはそれぞれ下の図の関係で 4つの答えの数字が当てはまるんだ。



普通のたすき掛けと決定的に違うところは、

「-6y」と「y」というように、右側部分の手がかりの答えも もう分かってしまっているところ。

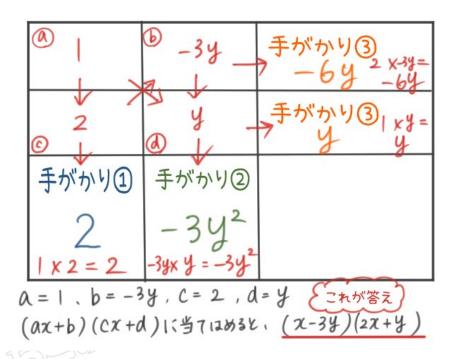
だから、考えられる答えの数字の組み合わせは | 通りしかない んだ。

だから何度も候補を入れ替えたりする必要もなく、いっぺんに数字が揃うんだね。

関係を満たす4つの答えの数字をみつける



4つの数字がそのまま答えになっているよ!



この関係を全て満たす数字の組み合わせは 下のとおり1つしかないよ。

これであっという間に a=l b=-3y c=2 d=y という4つの答えの数字が揃ったね!

答え:(x-3y)(2x+y)



ゆみねこの教科書

因数分解「たすき掛けの裏ワザ」

たすきがけを早くするコツまとめ

- 裏ワザを使うと、たすき掛けを何度もしなくてもいっぺんに答えの4つの答えの数字が 見つけられる。
- 手順その① 3つのポイントから、4つの数字をみつける。
- 手順その② 4つの数字を表にする。

W Trife E OF EN

● 手順その③ 表の中の関係が全て満たされる4つの答えの数字をみつける。





